



令和5年度 銚田市立大洋小学校グランドデザイン

< 茨城県の教育目標 >

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

< 校 訓 >

夢をもち 未来をひらく 明るい子

< スローガン >

「みんなでつくる
みんながつながる大洋小」

2年目：充実期

< 銚田市の教育目標 >

- ～夢と希望をもち 未来を拓く 心豊かな人づくり～
- ひとりひとりの知性を磨き、夢の実現に向けて努力する態度を育てる
- 互いの人格を尊重し、共に支え合う豊かな心をはぐくむ
- 心身ともに健康で、たくましく生きる力をはぐくむ
- 郷土を愛し、勤労と責任を重んじ、社会に貢献する態度を育てる

< 目指す学校像 >

一人一人が主役となり
創意と活力に満ちあふれ
地域に開かれた学校

< 目指す児童像 >

自ら考え行動し
互いに助け合う
優しくたくましい子

< 目指す教師像 >

いつも笑顔で子供に寄り添い
学ぶ姿勢をもち続け
誰からも信頼される教師

< 学校経営の重点 >

- 1 銚田市授業スタイル2ndを踏まえた授業改善に努め、児童一人一人の学ぶ意欲と学力の向上を図る。
- 2 たて割り班活動を定着させ、仲間とのつながりを意識させることで、自他ともに大切にできる豊かな心を育てる。
- 3 学校体育・安全教育の充実に努め、心身ともに健康でたくましい児童の育成を図る。
- 4 学校と家庭・地域、関係機関、保幼中と連携を図り、安全安心な開かれた学校づくりに努める。

< 子供たちに付けたい4つの力 >

- ① 自分も他人も大切にす力 ② 自分の考えをもち、相手に伝える力 ③ 最後まであきらめない力 ④ 失敗を認め、やり直す力

< 確かな学力の育成 >

- 1 主体的・対話的で深い学びを引き出す授業
 - ・銚田市授業スタイル2ndの実践
 - ・「発問」や「問い返し」を意識した授業
 - ・1人1台端末の効果的な活用
- 2 基礎・基本の定着
 - ・大洋タイムを活用した個に応じた学びの充実
 - ・校内漢字検定、計算検定の実施
- 3 読書活動の充実
 - ・みんなにすすめたい一冊の本推進事業の活用

- ☆ 授業がわかりやすい 90%以上
- ☆ 県学力診断テスト 各学年県平均以上
- ☆ 読書年間50冊以上 85%以上

< 豊かな心の育成 >

- 1 特別活動の充実
 - ・一人一人が活躍できる場の設定
 - ・たて割り班活動の活性化
 - ・アントレプレナーシップ教育の実践
- 2 道徳科の時間の充実
 - ・考え、議論する道徳の授業改善
 - ・学年毎の指導者交換授業
- 3 児童一人一人を大切に教育
 - ・人権教育の充実
 - ・特別支援教育の充実
 - ・教育相談の充実

- ☆ 自分からあいさつする 90%以上
- ☆ 学校生活が楽しい 90%以上
- ☆ 協力して活動している 90%以上

< 健やかな体の育成 >

- 1 児童が主体的に取り組む体育的活動
 - ・授業の工夫(運動量の確保)
 - ・施設、遊具等の効果的な活用
- 2 「命」を大切に指導
 - ・交通安全教室や薬物乱用防止教室などの計画的実施
 - ・新型コロナウイルス感染症対策
- 3 基本的生活習慣の確立
 - ・姿勢指導、体幹指導の日常化
 - ・早寝・早起き・朝ごはんの推進
 - ・食育指導・保健指導の充実

- ☆ 進んで体力づくりを行う 75%以上
- ☆ 体力テストA+B 65%以上
- ☆ 姿勢・体幹を整える指導 全学級で実施

< 開かれた学校づくり >

- 保幼小中との積極的・計画的な交流活動
- 地域人材の活用(学校支援ボランティア、見守り隊など)
- 学校評価(学校関係者評価)の工夫と活用
- 地域への情報発信(学校だよりの定期的発行、学校HPによる活動紹介)

< 教職員の資質向上 >

- 銚田市授業スタイル2ndを踏まえた授業改善
- SDGsやアントレプレナーシップ教育の視点を取り入れた授業
- ユニバーサルデザインの授業や環境づくり
- 相互授業参観やボトムアップ型研修の充実
- 服務規律の確立(自分事として考えるミニ研修の実施)
- 教職員の勤労意欲向上のための働き方改革推進